

令和元年度 第2回 「一日体験ボランティア」

「ワンちゃんネコちゃんふれあい譲渡会」のお手伝い

主催：ワンニャンを愛する会

令和元年9月15日（日）実施の報告書

主催の『ワンニャンを愛する会』は人と犬・ねこたちが共生できる環境と福祉の実現をめざす非営利の地域ボランティアグループです。毎年カルチュアロード内で身寄りのない犬・ねこの譲渡会を行っています。ボランティア体験は午前の部・午後の部と2回に分けて行われました。

・午前の部 9：00～12：00

参加者 高校生 6名

・午後の部 12：00～15：00

参加者 高校生 5名

計 11名

今年度第2回の「一日体験ボランティア」は、カルチュアロード内で「ワンニャンを愛する会」主催の譲渡会のお手伝いとして行われました。

毎年、ねこがほとんどですが、今年は犬（四匹）も混じっての譲渡会となりました。開始時間前から、子ねこの鳴き声や犬たちのじゃれ合う姿に立ち止まってゲージを覗き込んでいるたくさんの人たちで賑わっていました。

体験参加者には、「ワンニャンを愛する会」の活動資金となる募金活動とフリーマーケットのお手伝いを体験していただきました。

最初は緊張していたためか、消極的な印象でしたが、段々と笑顔も見えてきて、積極的にいろんな人と触れ合っていたり、自分たちからお客さんに声かけをしてフリーマーケットの販売をお手伝いしていたり、体験参加者同士や地域の人と交流を持ったりと、とても楽しそうな様子でした。会場では、犬やねこを飼いたいという人たちが多く、「ワンニャンを愛する会」のスタッフさんたちも大忙しでした。飼い主が見つかった犬やねこが多かったこと、フリーマーケットにもたくさんの方が足を止めてくれたこと、それが体験参加者たちのやりがいにも繋がったように思いました。

体験参加者の皆さんの感想は、「たくさんの人と関わることができて良かった。」「ねこや犬を引き取ってくれる人が見つかって嬉しかった。」「命の大切さを改めて学んだ。」「お客さんがフリーマーケットでたくさん買ってくれて良かった。このお金がこれからの活動資金に役立てば嬉しい。」「普段あまり体験できない仕事ができる勉強になった。」と、皆さんとても満足した様子で、「一日体験ボランティア」は、たくさんの方がボランティアを始めるきっかけになっていると感じました。